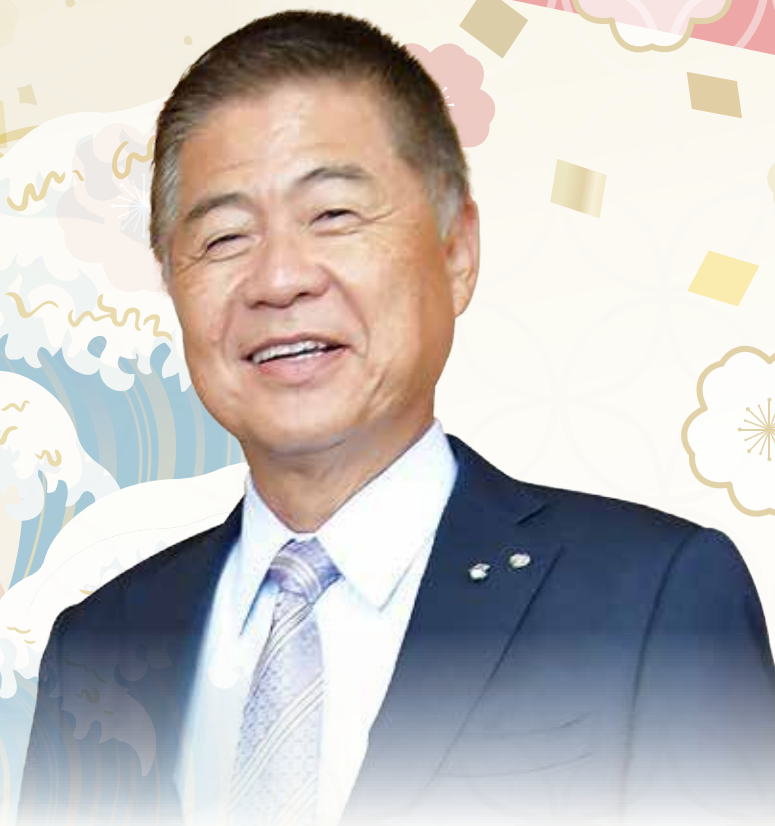




謹賀新年

須恵町議会 議長
松山 力弥

須恵町 町長
平松 秀一



新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、令和7年の輝かしい新春を健やかに迎えられたこと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、町政運営に多大なご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。町民の皆さまのおかげをもちまして、多くの成果を上げることができました。深く感謝を申し上げます。

さて、昨年は待機児童対策の一環として建築されていた、須恵みなみ幼児園の新園舎が完成しました。定員が224人となり、幼保連携型認定こども園として、より多くの子どもたちに充実した教育環境の提供ができるようになりました。

さらに、子どもにかかる医療費の自己負担額を減額することで、約2450世帯の経済的な負担を軽減しました。

令和7年度からは、須恵町立小中学校において現在の2学期制から3学期制に変わります。これまでの2学期制の成果を生かしながら、「新しい3学期制」へ移行していきますので、ご理解とご協力をお願いします。今後もより多くの子どもたちが充実した教育環境で過ごせるよう、支援強化を図っていきます。

交通の面においては、利便性向上を目指し、筑紫野古賀線の須恵中央交差点の改良工事が先行して出来上がりました。今後も、慢性的な交通渋滞緩和に向けて、筑紫野古賀線の整備促進および須恵中央駅のJR汐井掛踏切の改善のため、関係機関と協議を進めてまいります。

昨年の元旦に発生した能登半島地震に際しては、いち早くトイレトレーラーを石川県輪島市に派遣し、被災された方々の生活支援に貢献することができました。この経験を活かし、災害に強いまちづくりを進めるため、今年は避難所となる須恵町立小中学校の体育館に空調機の設置を進めます。また、中部防災センターの建設を進めて防災力の強化を図ります。

町民の皆さまにおかれましては、夢多き新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、町政ならびに町議会の活動に對しまして、皆さまの温かいご理解とご支援により、円滑に議会運営ができましたことに心から感謝し、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、自然災害に心を痛めた1年でありました。特に元日の大地震から立ち直ろうとしていた能登地方を再び9月に豪雨が襲った二重被災は、住民の悲痛な声がメディアを通して伝えられました。地震から8か月半が経ってライフラインなどの復旧が進んできた矢先に、折からの前線や低気圧が接近した影響で線状降水帯が発生し、豪雨という再びの災害に見舞われました。被災された方々に1日も早く穏やかな日々が訪れることを心からお祈りいたします。

須恵町においては、幸いにも大きな災害は発生しませんでした。こうした災害へ対する心構えや予防保全の重要性を改めて認識させられました。

地方分権改革が進展する中、地方議会の果たすべき役割はますます重要となってきました。本町議会は、これまで町議会としての責務を果たすべく、一般質問の一問一答制導入、本会議のライブ配信および録画配信の実施や町民の皆さまとの意見交換会を行うなど、皆さまの声を行政に生かせるよう、議会の構造や考えを変えていく「議会改革」の取り組みを進めてまいりました。

現在、こうした町議会の在り方の基本事項を定め、今後の議会改革の礎となる「須恵町議会基本条例」の制定に向けた取り組みを進めています。

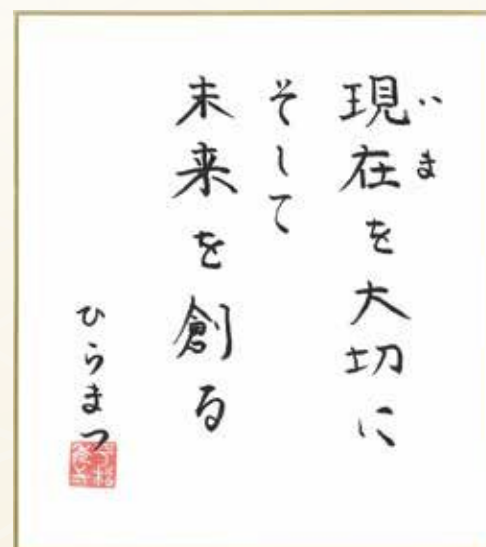
福祉の面では、高齢者の皆さまがいきいきと暮らせるよう、介護予防事業をより充実させます。今年もわくわくデイサロン、行政区ミニデイサービスなどを開催し、趣味活動や日常動作訓練のサービスを提供することにより、社会的孤立感の解消および健康寿命の延伸を図ります。

その他にも、ごみ処理施設の建設を令和10年3月の完成を目指して、昨年に引き続き取り組んでいます。また、し尿処理施設の建て替えについても計画を進めてまいります。

須恵町は、全ての世代がいきいきと暮らせる、そして笑顔があふれる町を目指します。今年はさらに町民の皆さまが安心して暮らせるよう、さまざまな取り組みを進め、町民の皆さまとともに、より良い須恵町を築いていきたいと考えております。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。今年一年が町民の皆さまにとって素晴らしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

令和7年 新春

須恵町町長 平松 秀一

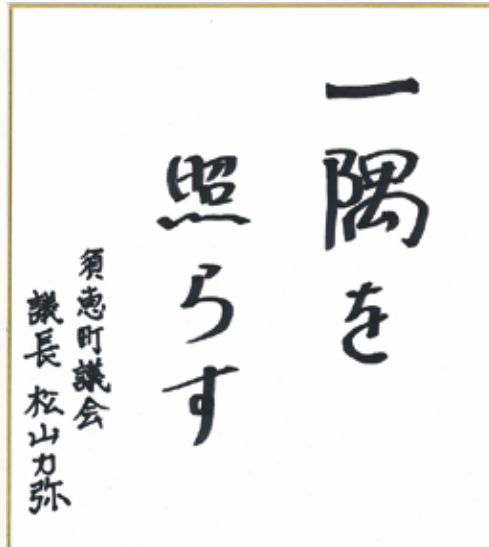


今後とも町議会は、皆さまの声に耳を傾け、同じ目線に立って、より身近な開かれた議会運営を心がけていきたいと存じます。

結びに、本年が皆さまにとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことを心よりお祈りし、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和7年 新春

須恵町議会議長 松山 力弥



須恵町議会
議長 松山力弥

一隅を照らす…一人一人が自分のいる場所
で、自らが光となり周りを照らしていくこ
とこそが、私たちの本来の役目であり、それ
が積み重なることで世の中が作られる。